

「黒鳥村文書」からみた中世社会

和泉市いずみの国歴史館 令和5年度春季企画展



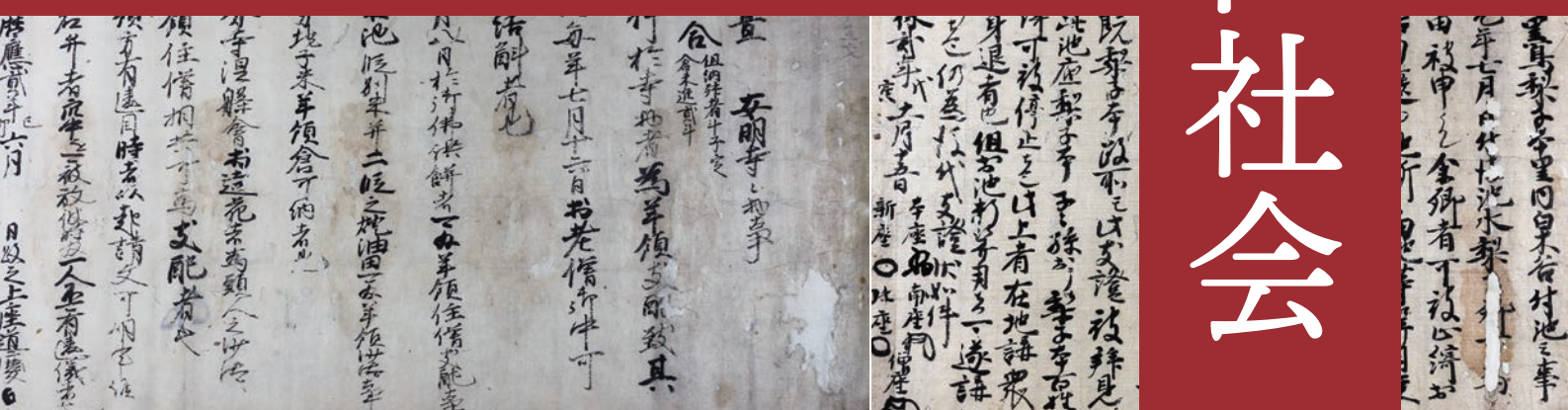
令和5(2023)年
4.15(土) - 5.14(日)

場所:和泉市いずみの国歴史館
開館時間:10:00~17:00(入館は16:30まで)
会期中の休館日:4/17、4/24、5/1、5/8
入館料:無料
主催:和泉市教育委員会
協力:和泉市文化財活性化推進実行委員会

記念講演会も開催します。詳細は裏面をご確認ください。

和泉市いずみの国歴史館

〒594-1152 大阪府和泉市まなび野2番4(まなびのプラザ内) TEL:0725-53-0802



春季企画展「黒鳥村文書」からみた中世社会

大阪府指定文化財「黒鳥村文書」は、現在の和泉市黒鳥町にまつわる平安時代から室町時代に書かれた古文書です。中世の開発・流通・信仰に関する内容から、全国的にも貴重な史料として知られています。

今回の企画展では「黒鳥村文書」44通を一挙全点公開します。

主な展示資料

大阪府指定文化財「黒鳥村文書」〔和泉市教育委員会所蔵〕

- ・「立石家文書」8通 鎌倉時代～室町時代
- ・「河野家文書」36通 平安時代～室町時代

黒鳥町長楽寺旧蔵資料〔黒鳥第一町会所蔵〕

- ・薬師如来坐像 平安時代～鎌倉時代
- ・大般若経 平安時代～鎌倉時代
- ・仏画 室町時代
- ・棟札 江戸時代

記念講演会

4月22日（土）午後1時30分から

「歴史と民衆の発見

—「黒鳥村文書」が問いかけるもの—

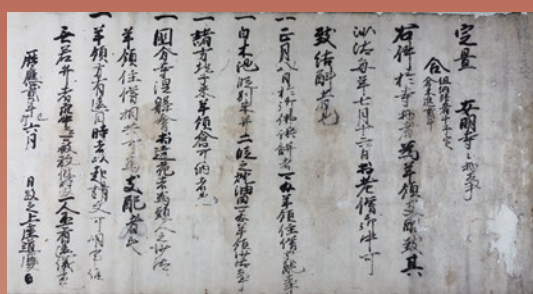
上川通夫（愛知県立大学教授）

定員：50人

申込：当日先着順（受付開始は午後1時から）

会場：まなびのプラザ（いずみの国歴史館）会議室

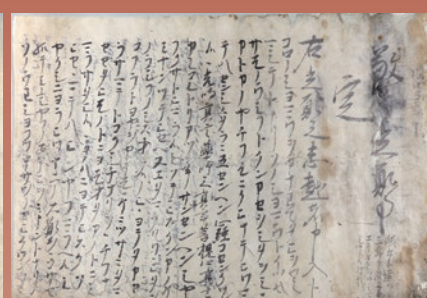
参加費無料



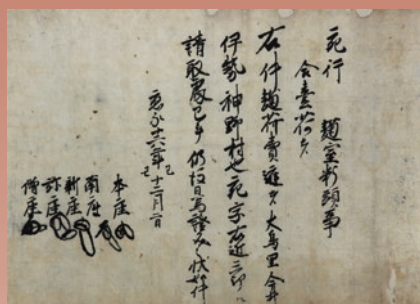
安明寺置文 暦応2年（1339）



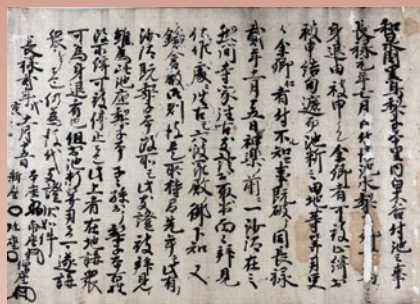
某立願文 文保2年（1318）



左：裏面 右：表面



安明寺五座麴室料頭宛行状 応永16年（1409）



安明寺五座置文 長禄2年（1458）



紙本着色不動明王二童子像 室町時代



紙本着色光明真言曼荼羅図 室町時代



紙本着色弘法大師像 室町時代

和泉市いずみの国歴史館

〒594-1152 大阪府和泉市まなび野2番4（まなびのプラザ内）

TEL/FAX 0725-53-0802

開館時間 10:00～17:00（最終入館16:30）

休館日 月曜日（祝日は開館）、祝日の翌日（土日は開館）、展示入替期間、年末年始

＜交通＞ 泉北高速鉄道と泉中央駅から徒歩20分（桃山学院大学に向かってください）

和泉中央駅から南海バス「美術館前」「松尾寺」行き乗車「緑ヶ丘団地」下車徒歩5分

南海本線泉大津駅から南海バス「春木川」「若樫」行き乗車「内田上」下車徒歩7分

- 和泉中央駅から徒歩でお越しの際は、桃山学院大学前の吊り橋を渡ってすぐ、大学北門の手前を右折して、道なりに進んでください。（足元に和泉市久保惣記念美術館の道順案内があるので、その標識にしたがってください）
- 車でお越しの際は、桃山学院大学正門を入り、坂道を上りきった右手に無料駐車場（宮ノ上公園駐車場・30台）、左手にいずみの国歴史館（まなびのプラザ）があります。

